別経営体数（個人経営体）のうち 2 億円以上 3 億円未満の数に 25,000 万円を乗じた額、農産物販売規模別経営体数（個人経営体）のうち 3 億円以上 5 億円未満の数に 40,000 万円を乗じた額及び農産物販売規模別経営体数（個人経営体）のうち 5 億円以上の数に 60,000 万円を乗じた額の合算額をいう。）、工業統計調査規則によつて公表された平成 29 年から令和元年までの各年における製造品出荷額の合算額を 3 で除して得た額（万円未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）並びに経済センサス活動調査規則により平成 28 年 6 月 1 日現在で調査された年間商品販売額の小売業計及び卸売業計の合算額を人口で除して得た数（整数未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）をいう。）

C　次の算式Ⅲによつて算定した数（当該数に小数点以下 3 位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入し、当該数が 3 を超える場合には 3 とし、負数となるときは 0 とする。）

算式Ⅲ

$c \geqq 0$ のとき $C = -0.01 \times c + 0.1$

$c < 0$ のとき $C = -0.06 \times c + 0.1$

算式Ⅲの符号

c　令和元年から令和 3 年までの各年における人口増減率（住民基本台帳関係年報における「市町村別住民票記載、消除数」の表頭「増減数」の欄の数を当該市町村の住民基本台帳登載人口で除して得た数に 1,000 を乗じて得た数（小数点以下 4 位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）をいう。）の合計数を 3 で除して得た数（小数点以下 4 位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）

D　次の算式Ⅳによつて算定した数（当該数に小数点以下 3 位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入し、当該数が 3 を超える場合には 3 とする。）

算式Ⅳ

$D = d \div 0.119$

算式Ⅳの符号

d　令和 4 年 1 月 1 日現在における年少者人口比率（当該市町村の住民基本台帳登載人口のうち 15 歳未満の者の数を当該市町村の住民基本台帳登載人口で除して得た数（小数点以下 3 位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）をいう。）

E　次の算式Ⅴによつて算定した数（当該数に小数点以下 3 位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入し、当該数が 3 を超える場合には 3 とする。）